

来年度の保育園 入園手続き

問合せ先 保育課(☎51・2322)

市内には、私立・公立あわせて57の保育園があります。両親が就労、病気などの理由で、来年4月からお子さんを市内の保育園に入園させたい方は、入所申込書を提出してください。

申込書の配布 10月1日から各保育園で配布します **申込書の提出** 11月1日～13日に、希望する保育園

保護者説明会 入園の基準、入所申込書の記入方法、保育料の算定方法などについて説明します。都合の良い日にお出かけください。

とき／ところ 10月18日(月)・19日(火)／市役所東85・86会議室(東館8階)、10月20日(水)／保健所・保健センター(中野町字中原「ほいこぶ」内)。いずれも午前10時～11時30分、午後1時30分～3時

■保護者面接

入所申込書を提出した保育園で、保育を必要とする理由や、家庭の状況などについてお聞きします。お子さんと一緒に出かけください。※12月上旬～来年1月中旬に実施予定です(日程などは、本紙11月15日号に掲載予定)

■保育園一覧

特別保育	保育園名	定員(人)	住所	電話
■私立				
◎	向山	90	向山町字庚申下	53・5381
◎	豊橋ひまわり	150	東新町	52・3357
◎	昭和	180	東田町字西脇	55・3805
	正林寺	200	南松山町	55・5101
◎	塩満	200	小池町字西海戸	45・6161
◎	岩田	300	中岩田一丁目	61・2753
◎	東部	200	多米町字大門	61・1410
	玉川	130	石巻本町字日南坂	88・0526
	円通寺	220	上野町字上原	45・5256
◎	高師東	190	西幸町字古並	45・6715
	天伯	150	天伯町字豊受	46・7415
	東観音寺	60	小松原町字坪尻	21・2562
◎	緑が丘	150	細谷町字荒神松	21・1120
◎	明照	250	牟呂中村町	31・1419
◎	大崎	80	大崎町字平地	25・0918
◎	三宝	150	下地町三丁目	55・1990
	長栄	120	一色町字天猿	46・7760
◎	下条	60	下条東町字古城	88・5335
◎ ◆	野依	190	野依町字八幡	25・2653
◆	豊南	120	東赤沢町字西横根	21・2227
◆	高塚	110	高塚町字笹原	21・2136
◆	老津	150	老津町字宮脇	23・1329
◎ ◆	あしはら	200	西高師町字白山	46・5337
◎	二川東	150	二川町字東町	41・1110
◆	谷川	100	中原町字東荒神	41・1114
◎ ◆	春日	150	春日町二丁目	61・5628
◎ ◆	東山	120	大岩町字境目	41・5343
◎ ◆	羽田	180	花田町字百北	31・2294
◆	福岡	250	町畑町字森田	45・2217

特別保育	保育園名	定員(人)	住所	電話
■私立				
◆	牛川	120	牛川町字中郷	52・5470
◎	花ヶ崎	200	羽根井本町	31・5671
◆	前芝	150	前芝町字西堤	31・0703
◎ ◆	こまどり	180	牧野町字北原	46・9120
◆	柱	220	柱七番町	46・8927
◆	ひばり	140	東岩田二丁目	63・1484
◆	三郷	160	神野新田町字ソノ割	31・3525
◆	松葉	90	北島町字北島	52・7006
	大村	120	大村町字松ノ木田	53・1013
	飽海	50	飽海町	55・5813
□◆	往完	180	往完町字郷社東	32・3225
◎	石巻	180	石巻町字奥屋敷	88・0159
	みどり	70	石巻平野町字中野田	88・0453
◆	嵩山	50	嵩山町字宮下	88・1014
	賀茂	50	賀茂町字宗末	88・3918
◎	吉田方	260	吉川町	31・7759
◎ ◆	吉田方西	200	小向町字西小向	32・2927
◆	磯辺	200	駒形町字丸山	45・3298
◎□	植田	150	植田町字池堀田	25・2411
◆	杉山	170	杉山町字御園	23・0140
◎ ◆	岩西	200	高師町字北原	62・0111

■認定こども園				
	めばえ	60	東小鷹野一丁目	61・8963
	希望が丘	60	大岩町字大穴	41・2392

■公立				
◆	津田	130	横須賀町林	31・3623
◎	新吉	60	新吉町	52・2711
◎ ◆	牛川東	150	牛川町字乗小路	61・4693
◎ ◆	こじか	150	植田町字一本木	25・3165
◎□◆	くるみ	90	松葉町三丁目	53・1528

※新吉保育園は、0～2歳児のみ保育します

●保育のあらまし

保育時間(通常保育)：月～金曜日／午前8時～午後4時、土曜日／午前8時～午後0時30分 **受入年齢**：おおむね生後6か月から **保育料**：市の保育料徴収基準により、保護者の課税状況に応じ決定

※保育時間・受入年齢は、園により異なりますので各保育園にお問い合わせください

●特別保育

各保育園では、次のような保育サービスを行っています。
延長保育(表内◎) **対象**：入園児 **内容**：おおむね午後7時までの保育 **利用料**：日額150円
一時保育(表内□) **内容**：病気、冠婚葬祭、週1～3日の就労等で保育できない時 **利用料**：日額2,000円
障害児保育(表内◆)

乳幼児電話相談 **内容**：子育ての悩み・不安・疑問などの相談を、全ての保育園、吉田方保育園子育て支援センター(☎33・1135)、東山保育園子育て支援センター(☎41・5344)で受け付け **利用料**：無料

豊橋文化祭を開催します

※開催日程などは次ページ

問合せ
文化課(☎51・2874)、
豊橋文化振興財団(☎61・6145)

平成22年度
郷土文芸作品集を配布します

配布部数 100部(先着順)
配布期間 10月4日(月)〜29日(金)
価格 無料 配布場所 市役所
文化課(西館4階 ☎51・2875)

オープニング式典

とき 9月25日(土)午後2時
ところ 市民文化会館(向山大池町)

内容 ※敬称略

【表彰式】豊橋文化賞／白井ユキ(賀茂町)、豊橋文化奨励賞／志多ら(北設楽郡東栄町)、地域文化振興活動功労賞／酒井正志(大崎町)、杉浦秀一(弥生町)、豊田ゆき系(中柴町)、中澤英智(植田町)、林輝雄(賀茂町)、牛川文化協会音楽部(牛川町)、鷹丘短歌同好会(西小鷹野三丁目)、牟呂史研究会(東脇二丁目)

【オープニング公演】志多ら

【記念公演】アルパ・ギターコンサート(かとうともこ、山田恵範、大宮陽子)

入場料 無料 ※文化課、豊橋文化振興財団で9月15日から配布する整理券(先着300人)が必要。配布初日は1人4枚まで配布

平成22年度 郷土文芸作品優秀作品

東三河在住の方を対象に短詩型文学作品を募集したところ、現代詩34編 短歌325首、俳句442句、川柳252句の中から次の作品が選ばれました。 ※敬称略

◆短歌 特選

【鈴木鶴江選】 川部笙子(向山公園町)
久しぶりにあなたが笑ったやわらかな柿の若葉が陽を照り返す
【高柳サダ子選】 中尾喜美子(豊川市)
干されある傘がトコトコ歩き出す風を追われてあじさいの傍

【竹田久子選】

齋藤とし子(富士見台二丁目)
風ほそく抜けゆく道のあるらしく庭のミモザのひと枝揺れる
【永岡淑恵選】

小原清恵(大手町)
我が長寿を願って逝きし夫なれども、もう良いですか、と遺影に問いぬ

【服部巨志選】

遠藤里恵(大伯町)
割り箸のタクトを振って幼児がひとつにまとめる家族の声を

◆俳句 特選

【右瀬麦流選】 河原良一(八町通二丁目)
一竿の梅干す空の広さかな
【岡崎ゆき子選】 白井小枝子(蒲郡市)
抱卵の鷺に真青の海展け

【加藤浩子選】

伊藤久彦(湊町)
縁側に座布団二つ菊日和

【早川翠楓選】

高橋いすゞ(植田町)
父の背の焦けたる匂ひ麦熟るる

【星野昌彦選】

谷野英子(前田南町二丁目)
補助輪の片方取れて燕子花かまづばた

◆川柳 特選

【川辺昭子選】 竹内きと子(豊川市)
残月よあとどのくらい朝がくる

【鈴木如仙選】

上原つや子(高師町)
日が暮れて約束した日近くなる
【渡邊幸子選】

前田和代(石巻西川町)
聞く耳を持っては話が寄ってくる

◆現代詩 特選

【田代田選】

藤原伴(上野町)
『スクールガールズ』
手裏剣ライオット』
田園の田も園も立ち上がれ空へ
伸びた端から崩落を始める空へ
爆裂そして針葉樹林
宇宙服に身を包み

右腕に炊飯器を抱え立ち塞がった男は簡単にやつつけられる

上位顔面による上質硝子上のダンスでも林檎が無かったから梨でいいかな

割れた地面から汚い歯
汚い舌で喋り続けるうちに呪文は九文字が
電光で揭示のたうち

ガンダルフ鬚が持ち上がった何も無い何ももたらさない防火用水
鮎の眼差し

貼り着く肌色白通信
網の六角形集合と脳内嘔吐で
ここから魔法
陣も三十枚立ち上げられ

体育館シューズ巨大化で今一度の針葉樹林蹂躞
カトー先生は頭上にステータス異常を灯している！

怠惰と退屈と夕焼けが来ないように
ラインの感触と走る爪の血舐め
自転車を蹴倒し果たしてこれは順違りか

【紫圭子選】

都築雅(豊川市)

彫像のように動かない

長いこと獲物を捕ったことがない
年月を数えることもやめてしまった

ミドリガメやブラックバスが

我がもの顔にのさばっている池の周りを
光の子どもたちはぐるぐる駆け回り
私の口から噴水は出ないのだろうか
と覗きこんだりする

夜更けて闇が深くなる

私はじっと目を凝らす

見えない地平線から私に向かつて
やって来るものに

焦げつく太陽の熱

マンガロープをわたる風の匂い
鋼のように背に漲っていた力の感触
ナイルの豊稜の神と崇められた記憶
それはヌーの群れのようにやってきて
私の抱える激しい飢えと一緒に
夜の向こう側へと駆け抜けていく

明けがた

アフリカの打楽器のような驟雨のあとで
空に虹色の伝言が描かれたことを
誰も知らない